



## ● 当院の基本方針

地域住民の健康の増進を図り、信頼される病院を目指し地域医療に貢献いたします

- |              |                   |                 |
|--------------|-------------------|-----------------|
| 1. 地域に根ざした医療 | 3. 患者様中心の医療       | 5. 健全な病院経営基盤の確立 |
| 2. 医療レベルの向上  | 4. リハビリテーション機能の充実 |                 |

## 竹本病院 ご案内



交通案内

JR中村駅より

タクシー 約5分

徒歩 約15分

**竹本病院** 広報 第25号 2012年 7月発行  
〒787-0015 高知県四万十市右山 1973番地2  
電話:0880-35-4151 FAX:0880-35-4155  
E-mail: th-takemoto@poem.ocn.ne.jp 発行・編集:経営管理課



## 患者様の権利章典

当院では、ご利用の皆様へより良い医療をやすく安全に提供し、納得のいく医療を受けていただけるよう、努力しています。そうした私達の医療活動の前提として、患者様には以下に掲げられるような、「患者様の権利」があり、私達医療従事者にはそれを守り発展させる義務があると考えています。

あなたには、人格を持った個人として尊重される権利があります。

あなたには、必要かつ最善の医療を平等に受ける権利があります。

あなたには、十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。

あなたには、あらゆる医療記録に記録されたご自分に関する情報の提供を求める権利があります。

あなたの医療上の個人情報、およびプライバシーは保護される権利があります。

第25号  
竹本病院 広報紙

# 菜の花だより



## 竹本病院・白藤園合同消防訓練

平成24年6月26日に竹本病院・養護老人ホーム白藤園合同消防訓練を少雨の中、行いました。この訓練は患者様、入居者様の安全、迅速な避難誘導と消防署への通報及び職員による初期消火活動が的確に行えるため、消火設備機器の操作習得を目的として行いました。

火災発生想定時間は午前5:00として遭えて職員数の少ない夜勤時間帯に設定し職員緊急連絡網を活用してのものとなりました。



訓練終了には反省会を行い、想定出火場所の変更や指示系統の見直しによる無駄のない行動、避難後の患者様・職員の人数確認の徹底等、様々な活発な意見が交わされ、今後の課題検討を行いました。



また、平成24年6月2日には電気保安協会による設備点検のため1時間程度の病院全館停電を経験しました。当院には自家発電装置が設置してあり(使用出来る場所は限られています)停電後は特に混乱する事もなく無事終了に至りました。



<http://www.12.ocn.ne.jp/~takemoto>

詳しい情報については、ホームページでご覧下さい。

この度の消防訓練に際し、患者様を始め、ご家族の皆様、お見舞いの皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしました。おかげ様で、訓練は皆様のご理解とご協力により無事終了することが出来ました。感謝申し上げます。

当院ではこの様な訓練を年2回行っておりますが、もし実際に火災が発生しますと大きな被害が予想されます。その為には、火災を未然に防止する事が大変重要だと考えております。従業員一同は日々の業務の中で、防火の意識を強く持って行動するよう努力しております。患者様やご家族様等におかれましても、防火に対するご協力を宜しくお願い申し上げます。



事務長 溝渕彰



竹本病院 リハビリテーション科  
言語聴覚士 宮崎真吾

平成24年6月2日に松山市で開催されました、「安全な気管吸引の実践」セミナーを受講してきましたので、感想を中心に報告させていただきます。

このセミナーの参加者は、主に理学療法士・作業療法士・言語聴覚士のリハビリスタッフであり、私同様に日々の臨床現場で患者様に吸引を行う可能性（必要性）のあるスタッフであったと思われます。講義は午前・午後の2部構成であり、午前中は解剖を中心とした基礎の講義であり、午後は実技指導を中心とした内容でした。講演者は、茅ヶ崎徳州会総合病院の呼吸器科部長 大江元樹先生と同リハビリテーション室長 呼吸療法部部长 渡邊宏樹先生であり、共に呼吸器系に力を入れられている先生方でした。

午前の講義は、吸引の分類・口腔、気管支系の構造・合併症等の安全な吸引に必要な最低限の知識を分かりやすく講演してくださり、とても分かり易く親切的な講義であったと思われます。また、気管吸引のガイドラインの流れに沿った話もされ、今後の業務に活かせる知識が得られたと思います。

午後は、主に口腔内吸引（経口・経鼻）と排痰援助（療法士が関わる援助法）の実技指導が行われました。今回のセミナーには入野（作業療法士）と2人で参加しており、入野とペアで実技を行いました。

口腔内吸引（経口・経鼻）は基本的に、吸引人形からの練習を最初に行いました。それから実際にペアの人と吸引をお互いにし合うという流れなのですが、口腔内吸引といっても、喉のかなり奥（専門的には中～下咽頭付近）の方まで、吸引カテーテルを入れる訳ですので、「嫌だな」というのが正直な感想でした。しかし、患者様は毎日行われている方もおりますので、覚悟をして実技に望みました。結果を申しますと、「痛かったし、苦しい」というのが率直な感想でした。しかも、経鼻吸引に関しては苦しくてきちんと鼻腔の奥にすら入らず、途中で断念してしまうという状態でした。

排痰援助に関しては、排痰援助として用いられる主な方法の実技・機器のデモンストレーションが行われました。言語聴覚士として吸引技術の獲得も必要ですが、その前に廃痰援助の知識も同様に大切な分野であると思われます。気管吸引のガイドライン（適応条件）にも「患者自身の咳嗽やその他の浸透性の少ない方法を実施したにも関わらず喀出困難な場合に吸引を行うことがより安全である」と記載されており、以上の内容からも、排痰援助の方法も、吸引同様のニーズがあるかと思われます。この考えは常に念頭に置いておくべき内容であり、今後も追求しなくてはならない部分であると思われます。

平成22年4月30日に厚生労働省より「医療スタッフの協働・連携によるチーム医療の推進について」が報告され、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の喀痰吸引が出来るようになりました。2年前に決定された内容ですが、私自身まだ現場では実施出来ていない分野でした。今回の吸引セミナーでは、吸引・排痰援助の方法を主に学ばさせていただきました。しかしそれ以外にも、吸引時の患者様の苦痛や理想的な吸引の考え等を学ぶことができ、非常に良い経験になったと思います。今後は今回の知識を活かして、安全な吸引・排痰アプローチが出来るように、他職種との連携を行いながら患者様の治療に活かしていきたいと考えています。

年齢：32歳

出身地：高知県室戸市

趣味：バイク

好きな食べ物：焼肉、炭水化物

好きな言葉：日進月歩・料理は愛情！



## 診療担当医表

|   |    | 2診              | 3診              | 4診                | 5診            | 循環器内科      | 竹本 範彦・藤永 泰宏・竹田 修司     |
|---|----|-----------------|-----------------|-------------------|---------------|------------|-----------------------|
| 月 | 午前 | 竹本 範彦           | 藤永 泰宏           | —                 | 六浦 聖二         | 内科         | 六浦 聖二・上甲 忍・小林 慎・門元 俊樹 |
|   | 午後 | 竹本 範彦           | 江川 徹            | —                 | 六浦 聖二         | リハビリテーション科 | 山中 崇                  |
| 火 | 午前 | 竹本 範彦           | 門元 俊樹           | —                 | —             | 呼吸器内科      | 江口 誠一                 |
|   | 午後 | 竹本 範彦           | 小林 慎            | 門元 俊樹             | —             | 消化器内科      | 江川 徹                  |
| 水 | 午前 | 竹本 範彦           | 藤永 泰宏           | —                 | 六浦 聖二         | 内分泌内科・腎臓内科 | 濱田 佳寿                 |
|   | 午後 | 竹本 範彦           | 江川 徹            | —                 | 六浦 聖二         |            |                       |
| 木 | 午前 | 竹本 範彦           | 江川 徹            | 濱田 佳寿<br>10時30分より | 六浦 聖二         |            |                       |
|   | 午後 | 竹本 範彦           | 藤永 泰宏<br>第1休診   | 濱田 佳寿             | 六浦 聖二<br>第3休診 |            |                       |
| 金 | 午前 | 竹本 範彦           | 藤永 泰宏           | 濱田 佳寿             | —             |            |                       |
|   | 午後 | 山中 崇<br>第5休診    | 竹田 修司<br>第2・4休診 | 小林 慎              | —             |            |                       |
| 土 | 午前 | 竹本 範彦<br>第2・4休診 | 小林 慎<br>第2・4休診  | —                 | —             |            |                       |
|   | 午後 | —               | —               | —                 | —             |            |                       |

■診療時間  
午前9時～午後5時30分  
土曜日 午前中  
■休診  
第2・4土曜日  
日曜日・祭日（急患はこの限りではありません）

